

・・・要介護高齢者の「口の健康」を支える基礎知識・・・

高齢社会である日本にとって摂食・嚥下機能障害は対応すべき重要な問題となっておりますが、この摂食・嚥下の精査を提供できる体制を作ることが重要で必要に応じたチーム医療を形成することが大切となります。

豊島区内では平成 21 年度から医師会・歯科医師会共同で高齢者の摂食・嚥下機能障害へのアプローチを行ってきました。今回、これまでの取り組みについて報告するとともに今後の事業展開について考えてみたいと思います。

記

日 時： 平成 22 年 1 月 28 日（木）19：00～21：30

場 所： 東京都豊島区歯科医師会館 3F ホール

豊島区南大塚 2-37-1（下図参照）

主 催： 東京都豊島区歯科医師会

◎基調講演

「摂食・嚥下障害への内視鏡検査と訓練の実際」

豊島区医師会理事・耳鼻科医会「部坂耳鼻咽喉科医院」院長 部坂 弘彦先生

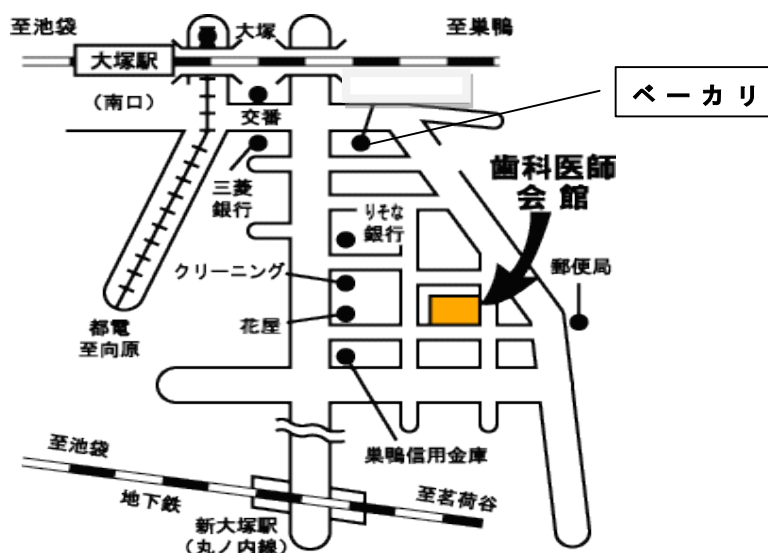
豊島区歯科医師会「あぜりあ歯科」常勤歯科医師 大内 ゆかり先生

◎ディスカッション

◎まとめ・今後の事業展開について

社団法人 豊島区歯科医師会 専務理事 高田

問い合わせ先：あぜりあ歯科診療所（9：00～17：00）tel：3987-2425



参加費：無料